

第350号



HYOGOニュース

公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会
〒651-0085 神戸市中央区八幡通4-1-38
TEL 078-271-0255 FAX 078-271-0256
E-mail info@hamt.or.jp

編集委員

小松敏也 / 小原 望 / 山崎美佳 / 橘 匡廣
井垣 歩 / 矢野美由紀 / 新田篤史 / 鳥居良貴

臨床検査情報センター

URL <http://www.hamt.or.jp>

今月の内容

- 2019年新春セミナー および 新年交流会 開催される 1~2
- 《各部局報告》多職種連携のための臨床検査技師能力開発講習会について 3
- 《行事予定表》 4~5
- 《会員グルメ情報》・お知らせ・《求人情報》 6~7

2019年新春セミナー および 新年交流会 開催される

平成31年1月5日(土)神戸商工貿易センタービルにおいて、2019年新春セミナー「大規模災害に学ぶ～激甚災害に学ぶ災害救急医療～」および新年交流会が開催されました。

新春セミナーとしてお話いただいた清元先生は2011年3月11日に発生した東日本大震災において東北大学の災害医療派遣チーム(DMAT)のリーダーとして現地に赴かれました。災害時の人手や医療資源などが限られた状況下では、透析患者などの要援護者をどのように支援していくべきかとの課題が浮かび上がります。そのような患者さんにとって身体的・精神的負担の小さい対応策を平時から考えておく必要性を強く感じました。また、避難所での生活では体を動かす機会が少なくなったり、トイレが共用でなるべく行きたくないため水分を控えるようになったりとの理由から、下肢深部静脈血栓症(DVT)のリスクが高まります。臨床検査技師がポータブルのエコー機器を携えて避難所を訪問し、下肢エコーができれば多くの患者さんの助けとなることができます。それを実現できるように定期的な講習会を実施されるとよいのではないかとのお話をいただきました。

災害時は患者さんの病歴や投薬歴などの情報を得ることが難しく、今後医療情報の一元管理が求められることであったり、裸足での避難により破傷風を患う患者さんが見られたりなど、実際に災害医療現場の最前線に立たれた先生だからこその体験についてお伝えいただけました。災害の予知は未だ難しく、今後も必ずやってきます。いざと



清元先生



大崎理事



いうときに私たち臨床検査技師一人一人が何をすべきか、そのために今何を学び習得しておくべきかを考える貴重な機会となりました。

引き続き、平成31年新年交流会が開催され、会員28名と賛助会員24社から67名の参加が得られ盛大に行われました。新春にふさわしい賑やかなムードの中、活発な意見交換が行われました。

第1部 2019年新春セミナー 15:00～16:00

「大規模災害に学ぶ ～激甚災害に学ぶ災害救急医療～」

清元 秀泰 先生(東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 客員教授)

第2部 新年交流会 16:00～18:00



各部局報告

学 術

多職種連携のための臨床検査技師能力開発講習会について (1月12日・13日)



松崎 俊樹会員 (姫路赤十字病院)

昨今の医療情勢の変化により、臨床検査技師も様々な医療現場に配置され、チーム医療を推進することが求められている。しかし、これまで検査室の中での仕事を主に担ってきたこともあり、実際の臨床の現場に赴くには臨床検査技師も、また受け入れる医療現場も不安を感じることがあると考えられている。今回の研修会は看護師、臨床工学技士、薬剤師といった他職種の業務や基本的知識、臨床検査技師に求めることについて講演して頂き、連携を深めることが目的であった。

特に検査の場で遭遇する、患者をベッドから車いすに移乗する場合や、輸液ポンプのアラームの対処法などは、正確な知識を持たずに先輩技師や看護師がしていることを見様見真似で行っていたため、今回の研修で基礎知識を学べたことはとても意義があった。

また、座学だけではなく、それぞれの講義に対し実習を行えた経験は今後の業務に活かせると思われた。

今後は日本臨床衛生検査技師会が推進している検体採取や患者への検査説明も踏まえ、これまでの業務体制を維持するのではなく、病棟・在宅などを始めとする患者に近いところで多職種と連携を取り業務を遂行するといった、臨床検査技師の多様性が求められていることを学べた2日間であった。



大島 佳那子会員 (兵庫県立姫路循環器病センター)

平成31年1月12・13日に開催された「多職種連携のための臨床検査技師能力開発講習会」に参加しました。看護師、臨床工学技士、薬剤師の方々が講師として、患者の移乗方法や患者心理と家族とのコミュニケーションに関する講義と実技、患者周辺機器の取り扱い・アラームの正しい対処法に関する講義と実技、薬理に関する講義の形で直接指導して下さい、臨床検査技師だけの研修会では経験できないさまざまな気づきを得ることができました。

ほかにもグループワークとして臨床検査技師による検査説明のシミュレーションを行いました。いくつかのモデルケースをもとに実際の場面を想定し、グループ内で話し合い、講習会最後に各グループで実演(熱演?)し評価し合いました。

“検査結果報告書を手元に置いて患者さんと対面して検査説明をする”という機会はなかなかありませんが、「主治医に聞きづらい」と言って採血の合間や心電図検査直後に検査について質問される患者が多いように感じていましたので、そのときに慌てることなく、的確に伝える練習ができたと思います。

また、講義の合間の情報交換で、検査室以外でも臨床検査技師が必要とされ活躍できる場があることを再確認できました。今回の経験を今後の業務に活かしていきたいと思えます。



会員グルメ情報

数珠つなぎ

[25]

川村 道広会員 (近畿中央病院)

皆さん、こんにちは。今回の数珠つなぎは「ステーキハウス バッファローハンター六甲道店」です。JR六甲道から徒歩5分、国道2号線沿いにあります。

私がこのお店に行くのは当直明けなどめっちゃくちゃ疲れたとき。体が肉を欲します！注文はいつも同じ【1ポンドステーキ厚切りレア、鉄板熱め】！スープとライスがセットでステーキは軽く塩コショウの味付けで出てきます。ソースはおろしニンニク、特製オニオンソース、ニンニクチップ、塩、醤油、わさび、マスタードなどいろいろ用意されています。店員さんが「当店でのステーキの食べ方わかりますか?」と聞いてくれますので初めて行かれる方は聞いてみてください。

私の食べ方は、まずスープにおろしニンニクと特製オニオンソースを入れていただきます。次にライスにもおろしニンニクと特製オニオンソースをまぶします。ステーキは鉄板におろしニンニクと特製オニオンソースを大量投入。鉄板熱めなのでソースが焼けていい香りがしてきます。このソースをたっぷり付けてステーキを堪能！ステーキが半分ぐらいになったところでライスを鉄板に投入。ソースとからめていただきます。これで疲れも吹っ飛びます。ハンバーグもおすすめです。さすがステーキハウスのハンバーグ。ガツンと肉を感じます。

最近メニューが新しくなりハラミを使ったハンターカットステーキやTボーンステーキ、さらにハンバーグとステーキのコンボセットができました。も～肉！肉！肉！で大満足です！

隣には姉妹店のブッチャーズ パラダイスがオープンしました。こちらはガーリックシュリンプやビフカツ、チキンなどが楽しめるお店です。

皆さんも体が肉を欲した時、是非行ってみてください！

住所 神戸市灘区桜口町5-1-1 ウェルブ六甲道5番街1番館117

電話 078-841-8860

営業時間 11:30～14:30 18:00～23:00(日曜日18:00～22:30)

定休日 水曜日



外観



特製オニオンソースとおろしニンニク



1ポンド(約454g)ステーキ厚切りレア、鉄板熱め



ヒューガルデンホワイト(ビール)

お知らせ

1 平成30年度兵庫県精度管理調査検討会について

日 時：平成31年3月16日(土) 15:00～17:30

場 所：兵庫県医師会館 6階会議室

内 容：「平成30年度 精度管理調査の概要」 佐藤 伊都子 先生
 「平成30年度 精度管理 臨床化学分野の概要」 渡邊 勇気 先生
 「平成30年度 精度管理 免疫検査分野の概要」 藤田 宜子 先生
 「免疫疾患の臨床検査の最新の話」 三枝 淳 先生

参加費：無 料

※参加案内等は、県医師会より精度管理調査参加施設に送付されます

2 平成30年度 臨時総会開催について

春寒の候、会員各位におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素より本会の諸活動に深いご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、平成30年度臨時総会を下記のとおり開催いたしますので、多数ご出席下さいませようご案内申し上げます。なお、臨時総会出席及び議決権行使書・委任状(別紙)を同封の封筒にてお送り下さいますようお願い致します。

開催日：平成31年3月21日(木・祝) 13:00～15:00

会 場：兵臨技研修センター 神戸市中央区八幡通4-1-38(東洋ビル4F) TEL(078)271-0255

内 容：【臨時総会】 13:00～13:50

1) 開会の辞

2) 会長挨拶

3) 議案審議 第1号議案 2019年度(平成31年度)事業計画の承認について
 第2号議案 2019年度(平成31年度)予算の承認について

4) 閉会の辞

【兵庫県自治賞表彰式】 13:50～13:55

渡辺 浩志会員(市立加西病院)

中島 正之会員(公立八鹿病院)

【講演】 14:00～15:00

ゲノム医療におけるがん診断・治療の方向性と臨床検査の役割

ロシュ・ダイアグノスティックス(株)

※ 議案書は兵臨技ホームページに掲載中

問合せ先：公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会 TEL(078)271-0255 FAX(078)271-0256

担 当：総務部長 駒井 隆夫 兵庫県立尼崎総合医療センター検査部 TEL(06)6480-7000

求人情報

*詳細は求人先に各自お問い合わせください。

●神戸博愛病院

交 通：阪神「西元町」下車1分、阪急「花隈」
 下車3分、JR「神戸」下車5分

採用条件：パート職員
 (土曜日9:00～13:00 月1～2回程度)

業務内容：臨床検査業務全般

問合せ先：078-362-5010 (内線200)
 臨床検査科(草間)

●県立加古川医療センター

交 通：JR「加古川」下車 神姫バス16分
 「加古川医療センター」下車

採用条件：①非常勤嘱託(週29時間勤務)
 ②日々雇用職員

業務内容：超音波検査、生理検査等

問合せ先：079-497-7000 (総務課)

●高砂市民病院

交 通：山陽電鉄「荒井」下車 徒歩3分

採用条件：臨時職員

業務内容：臨床検査全般

問合せ先：079-442-3981 (内線5260)

高砂市民病院事務局 総務課 管理係